

¥0 TAKE FREE



Roots Roots

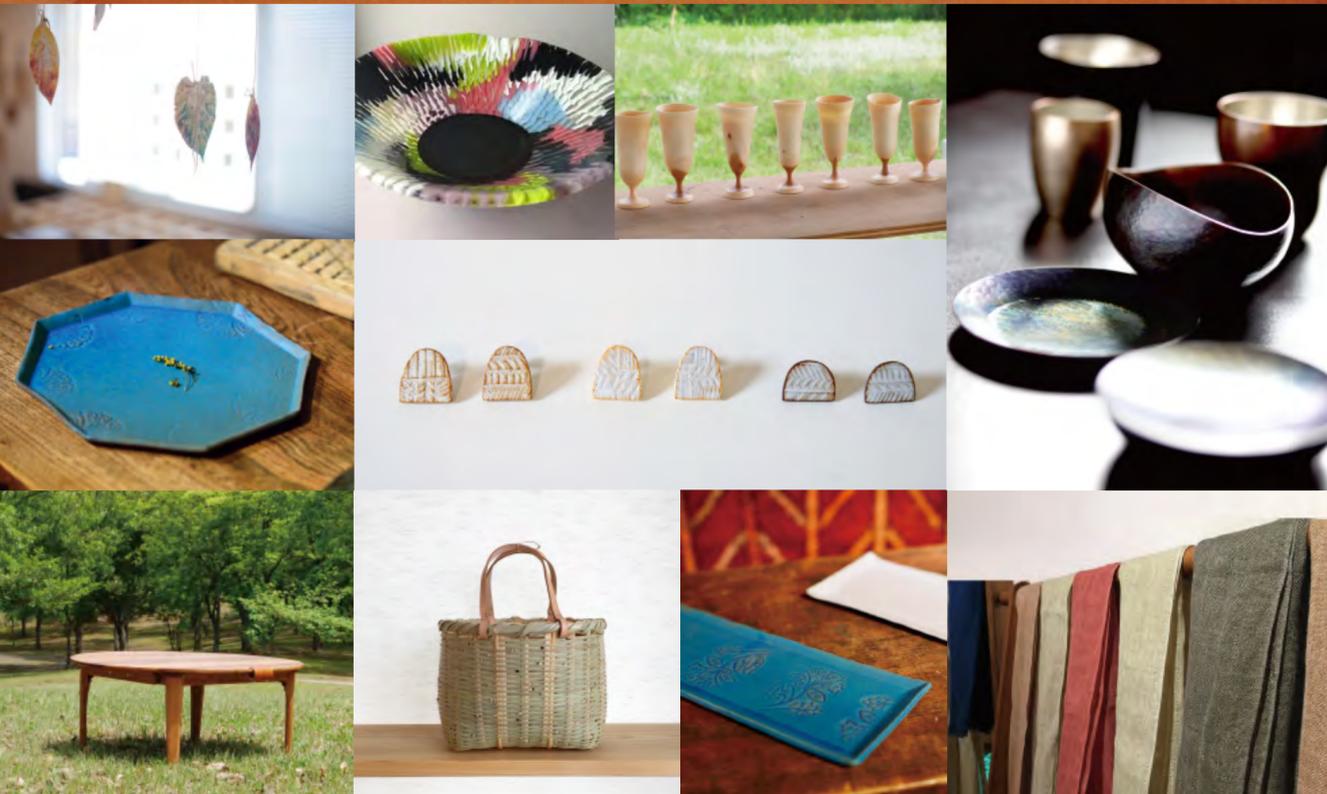
「本物」だけが、アンティークになれる。本物を伝えるフリーペーパー ルーツ ルーツ

Vol.03
2016.04.01
Roots Shop オープン特別号

”ルーツショップ”
Roots Shop
「本物と育てる暮らし」を提案するセレクトショップ

4.29 fri NEWOPEN

特集「Roots Shop 参加作家との特別座談会」「GOSHIMA 絨毯」「Roots Shop 取扱商品紹介」
お知らせ「Roots Shop プレオープンイベント」



”ルーツショップ” Roots Shop

プレ・オープンイベント
4.29 fri - 5.8 sun
10:00-18:00 期間中無休

Work Shop 新潟の手しごとの作家たちによるワークショップを開催!

※雨天の場合は、中止になるワークショップもございます。
※最終受付は17時とさせていただきます。



ガラス 鳥の箸置き

色々な色の板ガラスを組み合わせて鳥の箸置きを2つデザイン、レイアウトしていただきます。工房にて箸置きの形に焼き上げおよそ1ヶ月後にお手元にお送りします。

【開催日】4/29, 4/30
【講師】izumi glass studio
【対象】どなたでも。(小さいお子さまは大人と一緒にご参加下さい)
【料金】送料込み 3,000円
【所用時間】30分～



鋳起銅器小皿づくり

一枚の銅板を叩き出し、小物入れの銅皿をつくります。

【開催日】5/3～5/8
※期間中随時開催
【講師】鋳起銅器大橋保隆
【対象】小学生3年生以上(それ以下のお子さまでも大人が同伴なら可能)
【料金】3,500円
【所用時間】40分から60分程度
【定員】8名さま 【予約】不要



にぎり玉づくり

木片を磨いていくと、すべすべキラキラのにぎり玉に!

【開催日】4/29～5/1, 5/7～5/8
【講師】工房るるの小屋
【対象】どなたでも(6歳くらいから)
【料金】300円
(+200円でキーホルダーに加工できます)
【所用時間】1時間程度
【予約】不要



木のkastanetをつくろう

ざっくり形になっているkastanetのパーツを2つ選び、サンドペーパーで削って磨いてすべすべにしていきます。ペンニングペンや文字ハンコでイラストを描いたり、文字をいれたり。最後に蜜蝋ワックスで磨き、ゴム紐を結んで自分だけの木のkastanetの完成です。

【開催日】4/29～5/1, 5/7～5/8 ※期間中随時開催
【講師】Ojn Handmade Hut 【対象】どなたでも(小学生以下のお子さまは大人と一緒にご参加下さい)
【料金】四角タイプ1,000円/丸いタイプ1,800円
【所用時間】20分～ 【定員】材料がなくなり次第終了
【予約】不要(随時受付)



陶芸体験(手びねり)

手びねりと呼ばれるやり方で、茶碗または湯のみを作ります。

【開催日】4/29, 4/30
【講師】青人窯
【対象】5歳くらいから
【料金】2500円
【所用時間】30分程度
【定員】5名さま
【予約】不要



木の葉で葉をつくろう

みなさんが集めて来た、木の葉に絵の具を付けて厚紙にスタンプします。それを切り抜いて、ひもを付けて葉の完成です。

【開催日】5/3～5/6
【講師】山口達己
【対象】6歳くらいから
【料金】500円
【所用時間】1時間程度

4.29 fri Food & Goods

4/29(金)は、福島の人気店がフードと雑貨を出店!!
森の中でお召し上がりになれます。



bel*fonte ベルフォンテ

「生活にちよっと、会津木綿。」をコンセプトとした会津木綿雑貨の販売を行っています。



パン香房 leaf

国産小麦100%で白神こだま酵母を使用した無添加で身体に優しいパンです。カンパニユや菓子パン、ペーグルなどを販売予定です。



自家焙煎珈琲店 MOTO COFFEE

スペシャルティコーヒーを中心とした自家焙煎珈琲豆の販売と淹れたてコーヒーの販売を予定しています。



Cafe Baku Table

オーガニック野菜を使用した軽食と野菜の販売を行っています。当日はスープと軽食を販売予定です。



Flos Herba

ハーブを身近に感じ日々の暮らしに溶け込むようなスローライフのお手伝い。ハーブティーと焼き菓子販売予定です。



空色 cafe.

安心・安全な厳選素材を使った手づくりのお菓子。会津の美味しいものを使ったお菓子も作ります。



あいつ素材 cafe めごめご

「アレルギーフリー・ストレスフリー」[会津産米粉を使った優しいお菓子をあなたのもとへ]をコンセプトに無店舗で営業しております!当日の販売は、シュウクリーム・米粉を使ったケーキ・焼き菓子各種です。

4.29 fri VENTO
薪ストーブ料理実演!

4/29(金)は、薪ストーブアクセサリの販売の他、VENTOを始めとした薪ストーブの達人たちによって実演される「薪ストーブ料理」を召し上がれます。薪割り体験もごさいます。

4.29 fri - 5.1 sun
うさと展

Roots 猪苗代 1Fにて
タイの女性たちがまごころ込めて一着一着手作りした手紡ぎ、手織り、草木染めの服「うさと」の展示販売。



Roots Shop ”ルーツショップ”

【所在地】
〒969-3101 福島県耶麻郡猪苗代町字清水前 2748-1
Roots 猪苗代(グリーンライフ猪苗代本社) 2F
【時間】10:00-18:00
【問合せ】TEL.0120-91-3969



・猪苗代磐梯高原ICから車で約5分。
・[新潟から車で約1時間半] 磐越自動車道經由/新潟中央IC〜猪苗代磐梯高原IC

4.29 fri
NEW OPEN

Roots Shop

「ルーツショップ」

Roots猪苗代(グリーンライフ猪苗代本社)に
コンセプトショップ「Roots Shop」が
4月29日にプレオープンします。

ルーツが掲げる「健康な家、本物と育てる暮らし」
というコンセプトを体現する空間には、
セレクトされた暮らしの上質なアイテムが並びます。



座談会「Roots Shopへ向けて」

Rootsのテーマとなっている「本物と育てる暮らし」を軸に
商品を取り扱う作家さんへ「Roots Shop」に
ついて座談会を行いました。



4月に「Roots Shop」がオープンする
わけですが、まずプロデュースをする三
方舎さんの思いをお聞かせください。

（今井正人）家を建てたところからそこで
どう暮らすかを提案することは大事で、
せつかくよい家を建てたのならそこにい
れる具材がよいものでなければいけない
と思うんです。家を建てたあとも、愛着
をもつて長く使い続けていけるものを、ま
た経年変化を楽しめるものだったりとか、
本物の家とともに暮らし自体も本物と
なっていけるように、新潟を代表する作
家さんや、手づくりでよいものを作ってい
る作家さんたちに声をかけて集めました。
鍾起銅器や、木工作品、染色の布、ガラス
の器、陶芸他、生活雑貨などが並びます。
三方舎ギャラリーで、これまで様々な作
家さんの展示会をやってきたんだけど、
そこで付き合ひのあった人達で、一緒に
仕事をしてきて、この人達だったらRoots
で紹介出来るなという視点で選ばせて
もらいました。ショップは絨毯がメインで
すが、なるべく作家さんの手づくりで丹
誠込めたものを選んでいきます。生活を彩
る家具だったり、器だったりとか、纏う
ものだったりとか。生活がよりよく成
り立っていくようなものを集めました。
また、いい作家さんがいたら随時紹介
していく予定です。

（和田典士）僕は木工をしていて、それ
こそ、家があつてそこで使うものを作っ
ているのですが、愛着をもってもらえ
るものを作りたいなと思っています。
ですから、材料も適材適所で選んでま
すね。また、使ってもらっている姿を想
像して作っています。今回グリーンライ
フさんでも使われているレッドシー
ダーという木を使って家具は2点ほど
作っています。

（今）彼は独学ですべてゼロから自分の
力でやってきているんだけど、今いろ
んな商品を作っているし、人一倍探究心
があつて研究する能力もすごく、い
ろんなところに目を向けながら何かを
感じ取るうとしていて、いろいろよく
見ながら感じながら仕事している人な
らうな。

（泉）直接お伝えすることも大事ですね。
あと、一度作っているところを見るとい
うことも大事だなと思うんです。絶対高
いと思うんです。ですが一度見ておいて
もらうと、他のものと比較できるから、「や
つぱりあれは他にはないものだつたんだ」と
か、これだつたらあつちのほうがいい
な」あそこまで高くなつてもこつて十
分だね」という風に、お客さまが選ぶこ
とができるから。そして、一度使ってもら
うと「やつぱりよかつたね」とか、「テンシ
ョンがあがるよね」って思ってもらえたり。
（長）Roots Shopでトータルコーディネート
ができるんじゃない？家はゼロ宣言の
家、そして絨毯、薪ストーブの前でこの
皿につまみをいれて一杯やる、なんてね。
（今）そんな風に、住み方、住まい方とか
を、ものを通して伝えていきたいね。どう
いう生活ができるのか、イメージできる
ショップにしたいな。

「お話にもでた価格も含めて、ものを買
う」「決め手」ってなんですかね？

（泉）いえいえ、これは新しい技法です。
吹きガラスは技術が先にあつてできる
技法なの？

（長）うちは「長持ちと健康」というキー
ワードがあるから、高いけど長持ちする
んじゃないか、というのはあるよね。そし
て、高いけど健康にいんじゃないかなつ
ていうのはあるよね。

（風）いましたね（笑）今じゃ、ストーブ
の前に家族が集まつてるつて。
（今）心地よいものつて、人をそこに留め
るよね。絨毯も同じで、反抗期の子ども
達のご飯食べたらずぐそれぞれ部屋
に行つていたのが絨毯があるとそこに集
まつてくるということもあるし。ショッ
プを通してRootsの家づくりのコンセ
プトを伝え、いいイメージをもってもら
えるようにしたいね。

（和）やつぱり自然のものはいいですね。自
分が作っているものもそうだけど、自然に
還るものつてやつぱりいいんだと思いま
すね。身体にも、気持ちにも。自然のもの
にはそういう価値があるんだなつて。

（風）そして、実際に手に取つてモノの品
質を確かめてもらえたいかなと。
（長）ショップのスタートを機に、こうい
う会社になつたらいいなという理想が、皆
さんとスタッフとともに実現出来るそう
でワクワクしています。まずは足を運んで
もらつて、そこで見て触れて感じてもら
いいたいですね。

VENTO 代表
風間世治

izumi glass studio
星名泉

Ojin Handmade Hut
和田典士

三方舎代表
今井正人

Roots Shopでは、「本物と育てる暮らし」
というコンセプトを具体的に提案してい
くわけですが。

（風）さつき泉さんが言っていたように、
テンションがあがるつてもつてあるよね。
そういうつて大事だなと思つて。「家に
帰つてあの椅子でお酒飲もう」とか「絨
毯

（長）ショップのスタートを機に、こうい
う会社になつたらいいなという理想が、皆
さんとスタッフとともに実現出来るそう
でワクワクしています。まずは足を運んで
もらつて、そこで見て触れて感じてもら
いいたいですね。



Roots Shop / Roots 猪苗代 info.

【所在地】 〒969-3101 福島県耶麻郡猪苗代町字清水前2748-1
Roots猪苗代(グリーンライフ猪苗代本社)2F
【時間】 10:00-18:00
【営業日】 プレオープン 4/29 fri - 5/8sun (※プレオープン中無休)
グランドオープン 5/21sat - 6/5sun
(※グランドオープン中は水曜日定休)
6/6mon以降: 金・土・日・祝日のみ営業
【問合せ】 TEL.0120-91-3969



株式会社グリーンライフ 福島県猪苗代に本社におく工務店。1979年創立。
ログハウス事業を手掛ける。自然を愛し、自然を友とし、自然に習い、健康で安全な
住空間を創造し、人々に豊かな暮らしを提案することにより、魅力あふれる社会の実
現に貢献します。http://www.greenlife.co.jp

VENTO 薪ストーブ専門店 VENTO (ヴェント)。薪ストーブ・ツールの販売、設置、
メンテナンスなどを承ります。パーモントキャスティングス、ヨソツール、ドブレ、モルソー
などを取り扱っております。http://vento-sk.com/

三方舎 新潟県新潟市にギャラリーを構え、上質な「モノ」の企画販売を行つて
いる会社。グリーンライフショールームで、絨毯の展示販売イベントを数回開催して
いる。http://www.sps-i.jp/



株式会社グリーンライフ 代表 長谷川 真児

1990年、怪我で寝たきりの生活になった父の為に自宅を
ログハウスで建築したのを機にログハウスを主とした工務
店を始める。ログハウス以外にも在来木造住宅や直営の
木工所でのオーダー家具の製造販売などを行う。現在は、
住医学研究会の加盟工務店代表として、さらに活躍の場
を広げている。



三方舎 代表 今井 正人

三方舎 代表。全国のギャップベームを代表選定人として牽
引してきた実績の次の展開を、現在、モロッコをスタート
として行っている。



VENTO 代表 風間 世治

ログハウスをきっかけに薪ストーブと出会う。グリーンライフに
15年勤務する。薪ストーブの炎の温もりを一人でも多くの人に
味わって欲しい、そして一人でも多くの人に薪ストーブの温もり
を届けるため活動している。



Ojin Handmade Hut
和田 典士



izumi glass studio
星名 泉

にいがたの手しごと8人展

Roots Shopプレオープン前に、Shopに並ぶ作品たちをお披露
目する展示会です。新潟の作家たちの手しごとを一早くご覧
になれます。各作家詳細は5、6ページをご参照ください。

4.16 土 - 4.24 日
10:00 - 19:00 ※会期中無休

「会場」 ギャラリー蔵舗にて
福島県会津若松市西菜町6-30
TEL. 0242-27-3200

www.facebook.com/bPrese

bPrese facebook

2016年春、GOSHIMA 絨毯に、新しいラインナップが加わりました。



GOSHIMA Traditional Collection/maghrib art 「Almond」

また花が咲く頃
希望の歌となつて
鳥のさえずりとともに風に乗り
どこからともなく聴こえてくる

まわりまわって
歌がすずかに聴こえてくる
今度は大地の下から
土を潤す水に溶けて
しばらくすると、
聴こえてきた
今度こそ希望の歌が
そうしたら、
花は散り、宙を舞って、土に還る
希望の歌が聴こえる
アーモンドの木に咲く花からは、
希望の歌が聴こえる



モロッコイマジン近郊

立見(立)の糸
じゅうたん

2F
絨毯collection
スペース

絨毯から始まる人生、
絨毯が教えてくれる生き方

星や海や大地の生命力に触れて学ぶことがたくさんあります。GOSHIMA 絨毯のセカンドクリエイターとして誕生した「GOSHIMA Traditional Collection」では、なんと、絨毯が語り始めました。そこから語られることに耳を澄ますと、より深く生きることについて考えるきっかけがあるかもしれません。どんな生き方をしたいか、そして次に続く世代にこの世界の素晴らしさをどんな風に伝えたいか。日々の生活とともに人生の指針となるモノであって欲しい。「GOSHIMA Traditional Collection」にはそんな思いが込められています。自然豊かなモロッコの風景を映し出した絨毯は、人生の様々な場面でよき先生、よき相棒となりますように。

絨毯は、希望の歌。人生の始まり、成長を祝う

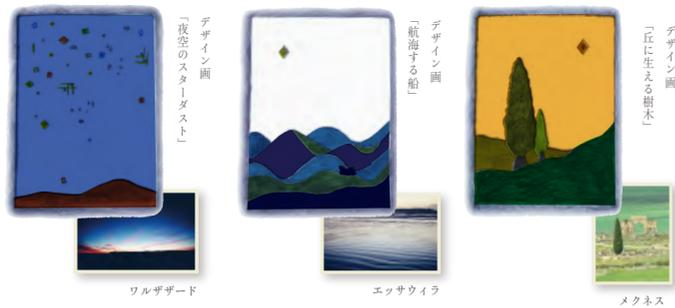
次の世代に私たちは何を残せるだろうか、と考えることがあります。残すものはできれば明るいほうがいい。

人生の素晴らしさを教え伝えていくこと。希望を繋いでいくこと。

だけれど、そういうことはなかなか口では言えないものです。だから、長く使えるモノにそのメッセージを込める。使う人にかわって、代々残していける思いを作りました。

生まれたての命にも、ずいぶん生きて命にも、繋げていきたいことがあります。「こんにちは」も、「さようなら」も、等しく希望があるということ。私の次に生きる人へ、記憶とともに残せるように。アーモンドの木を借りて、言葉では伝えきれないことを。鳥とともに歌を唄うように。

軽やかに気持ちを贈ります。



ワルザザード

エッサウイラ

メクネス

Traditional Collection #01
maghrib art マグリブ アート —モロッコの情景—

作るひとたちの手跡の集合体と使うひとたちの記憶の集合体となる絨毯。モロッコという国は度々色で表現されます。絨毯に表現されたモロッコの色とともに育つ日々は、遠い国や民族と心や肌でつながることであり、やがてモロッコの風景の色は日本の生活の記憶となります。同じ星に広がる、まだ見ぬ景色は、ひとつの情景「色の世界=目で見て心に記憶する風景」となって刻まれていきます。モロッコで暮らす織り子さんの仕事の形跡は、海を越えてやってきて、そこから私たちの生活の形跡と融合し、ひとの暮らしと歴史が、色と風景とともに発展していくのだと思います。

モロッコを表現する色

Traditional Collection #02
amazigh art アマジューグアート —先住民の芸術的感性—

自由=自ら獲得していくから=生き方/
考えるきっかけをもたらす絨毯



デザイン画「amazigh/green」

Traditional Collection #03
traditional art トラディショナルアート —伝統紋様の継承—

すでにあるものに目を向け、
使い続けていくこと/
古き佳きものからメッセージを
受け取る絨毯



デザイン画「Tree & Sun」

[Origin] オリジン

次に続く世代のために

原点のデザイン。
育つ技術。



デザイン画「Origin I」



GOSHIMA「モロッコ全力取材記」をWEBで。

>> 風の壺と羅針盤 Webサイト
www.kazetsuboban.com

2016年2月。GOSHIMA 絨毯の生産地であるモロッコへ、11日間の取材に旅立った三方舎とデザインチーム。「風の壺と羅針盤」Webサイトでは取材の様相を映像と写真を交えてBlogでご紹介しています。



About us

「風」担当・高橋トオル(デザイン事務所ツムジグラフィカ)と「羅針盤」担当・小林あかね(企画製作室Bridge)が、それぞれ企画・ディレクションし誕生した商品の紹介と販売を、「壺」=ECサイトで行います。2015年7月設立。

2016年4月
風の壺と羅針盤
ECサイト
OPEN!!!

インターネットでも GOSHIMA 絨毯が楽しくお買い求めいただけます。「風の壺と羅針盤」のサイトでは、商品の説明だけではなく、開発への思いやデザインの話など、デザイナーとディレクターの仕事を通して見える世界観をお伝えします。是非、御覧ください。



モロッコと日本を
繋ぐ一枚。



モロッコの伝統と、日本の感性を融合した絨毯

GOSHIMA Royal Collection “ゴシマ・ロイヤルコレクション”

2F
絨毯collection
スペース

GOSHIMA 絨毯は、日本人デザイナーがデザインを開発しています。古くからモロッコをはじめイスラム圏の建築では、この世界への尊敬と願いを込めて幾何学模様を描かれてきました。それらに込められた想いを踏まえ、私たちの暮らしに馴染む日本の感性を融合させました。モロッコの伝統と、日本の感性の調和は日本の住居と気持ちよく馴染みます。



三方舎
代表
今井 正人

2002年、ギャッベの最高峰ブランド「ZOLLANVARI GABBEH」の選定買付を本格化させました。現地では一枚一枚、自分の目で確認し、心に響くものだけを選ぶ。その選ばれしギャッベを「アートギャッベ」と名付け、日本に紹介する活動を行ってまいりました。現在のギャッベブームを牽引してきた実績を、今、新たに「GOSHIMA 絨毯」へと注ぎ、世界で一番の「上質」な絨毯を追求しています。

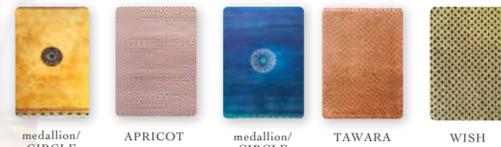


GOSHIMA Royal Collection
SIPPOU

グッドデザイン賞を受賞。

この度、優れたデザイン性とモロッコでの絨毯産業の復興・継承活動が高く評価され、2015年度グッドデザイン賞を受賞しました。

[SIZE] 幅 120cm×高 180cm,
幅 180cm×高 230cm
※お好みのサイズで受注製作も承ります



medallion/
CIRCLE

APRICOT

medallion/
CIRCLE

TAWARA

WISH

上記以外の様々なサイズ・デザイン・色の絨毯を取り揃えております。ご希望のサイズでの受注製作も承りますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

30回金利無料

30回までの金利・手数料が無料の特別なショッピングクレジットをご用意しております。

GOSHIMA の魅力

織り WEAVE

モロッコにて、現地の職人たちが熟練の手業で緻密に織り上げた絨毯。極上の柔らかさと美しさを誇ります。

草木染め DYE

失われたモロッコの伝統的な草木染めの技術を復興し、誕生したゴシマ絨毯。自然の繊細な色合いに心が和みます。

歴史 HISTORY

みんなの集まるリビングに敷かれた絨毯は、家族の歴史を刻んだ掛け替え無き宝物になるでしょう。

暮らし LIFE

上質だからこそ、何世代にも渡って使い続けられる。一つのものを大切にすることを育みます。





2F
和室

folk product

folk product (フォルクプロダクト) は、店舗「スズキ家の茶ノ間」が企画した生活道具たち。コンセプトは、人と人をつなげる「和」、人と地域をつなげる「輪」、「わ」を大切にした誠実な品々を作り、皆さんへお届けすること。そして、皆さんに実用性ある生活道具としてお使いいただければ幸いです。

スズキ家の茶ノ間 www.suzukikenochanoma.com

2F
各展示
Room

Roots Shop
"ルーツショップ"

新潟の手しごとの作家たち

Roots Shopが取り扱う品々はすべて手仕事によって作られます。



青人窯 アオトガマ

“ブロックプリントシリーズ”(モロッコ、イラン、インドなどで布地のプリントに用いられていた版木で装飾した器)や“自然灰釉シリーズ”(桃、柿などの天然の灰を主原料に用いた深みのある釉薬の器)などのシリーズを中心にシンプルでモダンながらも深みのある器作りを手がける。薪窯焼成や新潟の土を用いた器にも挑戦中。

<http://aotogama.jimdo.com/>



大山育男 ■1980年生まれ新潟県長岡市出身。新潟大学教育人間科学部芸術環境創造課程造形表現コース卒。多治見市陶磁器意匠研究所修了。岐阜県の窯元にてロク口師として勤務。2012年沼垂テラス商店街にて陶芸教室兼工房として青人窯開業。2014年阿賀町三川にて半地下式穴窯築窯。2015年阪急うめだ”SOARING VIEW”参加。



工房るるの小屋

庭木など伐採処分される雑木や建築廃材を使って制作する木の器やカトラリー。木の肌触りを大切に、拭き漆、プレポリマー、ガラス塗料、植物油などで仕上げています。ケヤキ、サクラ、クルミ、カエデ、ウメ、ツバキ、イチヨウ、エンジュ、など。

<http://rurunokoya.web.fc2.com/>



山崎修 ■2006年、長野県上松技術専門学校で木材工芸を学ぶ。阿賀野川のほとり、新潟県阿賀町に南木曾ろくろを据え、伐採処分される木を使って、木の器、カトラリーなど小木工芸品を製作しています。



Ojn Handmade Hut

「日々の暮らしに自然を感じる生活道具づくり」がテーマです。木は植物であり、大地の恵みであり、いきものであることを意識しながら製作しております。ご使用していただく中で経年変化やお手入れを楽しんで長く付き合っていただける、そして最終的には大地に還るということも大切にしています。<http://www.ojn-h.com/>



和田典士 ■1972年新潟県長岡市生まれ。地元高校卒業後、趣味のアウトドアを通じて自然や木の魅力にとりつかれ独学で木工をはじめる。サラリーマンとして働めながら自然に寄り添った家具や生活小物をコンセプトに製作活動を続け、2014年より木工作家として本格的に活動をスタート。



izumi glass studio

作品は主に色板ガラスを材料とし、電気炉を使い作っています。一片、一片のガラスのパーツを焼成し一体化する(フュージング)型に沿わせて熱と重力によって成形する(スランピング・サギング)といった技法で制作しています。色の組み合わせや表面の質感の表情を大切に、楽しいテーブルウェアやインテリアアクセサリの制作を目指しています。http://izumi-glass-studio.com/izumiglass_st/Welcome.html



星名泉 Izumi Hoshina ■1976年村上市生まれ。1996年女子美術短期大学卒業。1998年東京ガラス工芸研究所中退。2004年よりフュージングを中心とした制作を始める。2006年新潟市越前浜に移住し2014年工房を越前浜海水浴場小川屋内に移転。現在 新潟県を中心に制作発表。作る楽しみや素材をお伝えできるような体験会やWork Shopに参加しています。



川名萌子

「陶のアクセサリ」幾何学模様のブローチ、ピアスいろいろな色の土を四角や三角にカットし、モザイクのようにくっつけて成形し、模様をつくります。削り模様のブローチ、ピアス板状に成形した土の表面を輪カンナという道具で彫り、細かい模様をつくります。模様を凸凹に白い釉薬をかけて焼成しています。<http://moshimoshi320.wix.com/kawanamoeko>



川名萌子 ■1984年東京都生まれ。2007年武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科陶磁専攻卒業。2009年岐阜県多治見市笠原町 加納製陶株式会社勤務。2011年 - 現在 埼玉県川口市に工房を構える市ノ倉さかづき美術館ギャラリー(岐阜県) やGallery子の星、Gallery RUEVENTなどで個展やグループ展などに多数参加



山口達己

学生の頃から自然の造形を利用して、作品を作っている。東京から新潟に越して来て、植生が違う事に気が付く。2年前程前から木の葉を採って来て、絵の具を付けて画面にスタンプして作品を作っている。一枚一枚の葉に同じ形は無く、自然の恵みを頂き、制作をしている。<http://d.hatena.ne.jp/touchme/>



山口達己 ■1969年愛知県岡崎市出身。東京芸術大学デザイン科大学院卒業。東京で主に写真展など多数開催する。2012年に新潟に越して来る。写真、絵画作品を制作し、個展するなど活動中。石井ゆかり著書「星菜」 「美人の条件」に写真とイラストを提供する。



植物染め 浜五

天然素材の糸、生地、縫製品を植物で染めている。植物の色素を素材に移し、灰汁、泥、木酢酸鉄、ミョウバンなどで発色と定着をさせる。ここでの染めるという作業は、色を作る作業そのものです。手順やその時の状況によって発色や品質は変わるため、作品のひとつひとつは色を育てるような感覚で染めている。



星名康弘 ■1972年生。新潟県十日町市出身。新潟大学大学院自然科学研究科修了。撚糸工場を営む家に育ち、大学では山村集落にて自然や季節の移ろいに合わせた住まいを研究。文化財建造物の修復、木質バイオマスの普及などの仕事を経て、染色の道に進む。現在は新潟市の海辺の集落に工房を構え、暮らしの品々を植物で染めている。



鋳起銅器職人 大橋保隆

鋳起銅器とは、新潟県燕市に200年前から伝わる伝統工芸。一枚の銅板を金鋳でひたすらに叩き起こし、鍋、湯沸、カップなど、様々な形をつくり出す。銅とゆう金属は、長い人類の歴史の中で身近なものとして親しまれてきました。使い込まれる程に風合いや艶を深め、成長してゆく器です。<https://www.facebook.com/syokuninoohashiyasutaka>



大橋保隆 ■1975年新潟県燕市生まれ。鋳起銅器職人の父の背中を見て育ち、小さい頃からの夢は職人。中学を卒業後、世間を知る為の修行にてた後、鋳起銅器の世界に入る。職人の修行を始め18日目。手仕事の世界から想像力を育める様な器づくりを目指します。